



校内研修のねらい

出典

- ◆ 文部科学省「令和2年度学校における教育の情報化の実態等に関する調査結果（概要）」
- ◆ 文部科学省「21世紀を生き抜く児童生徒の情報活用能力育成のために」

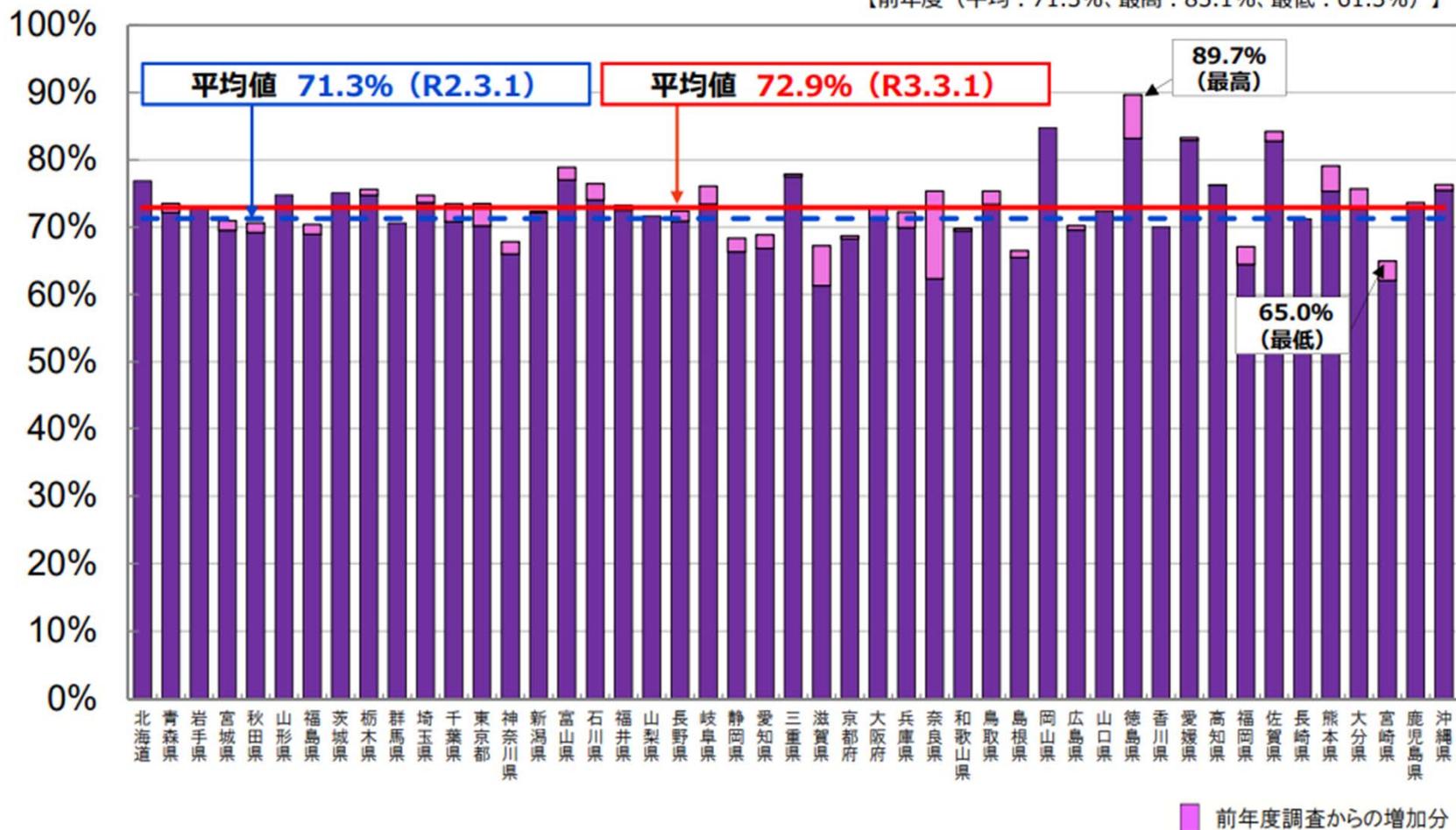
第1回校内研修

本日の研修の流れ

	本日の研修の流れ
1	校内研修のねらい
2	児童生徒が1人1台端末を活用する授業とは
3	情報活用能力について
4	研究委員の実践
5	児童生徒が1人1台端末を活用する授業の事例について 「集める」編
6	児童生徒が1人1台端末を活用する授業の事例について 「まとめる」編
7	児童生徒が1人1台端末を活用する授業の事例について 「伝える」編
8	授業づくりについて

③大項目C 児童生徒のICT活用を指導する能力

【前年度（平均：71.3%、最高：85.1%、最低：61.3%）】

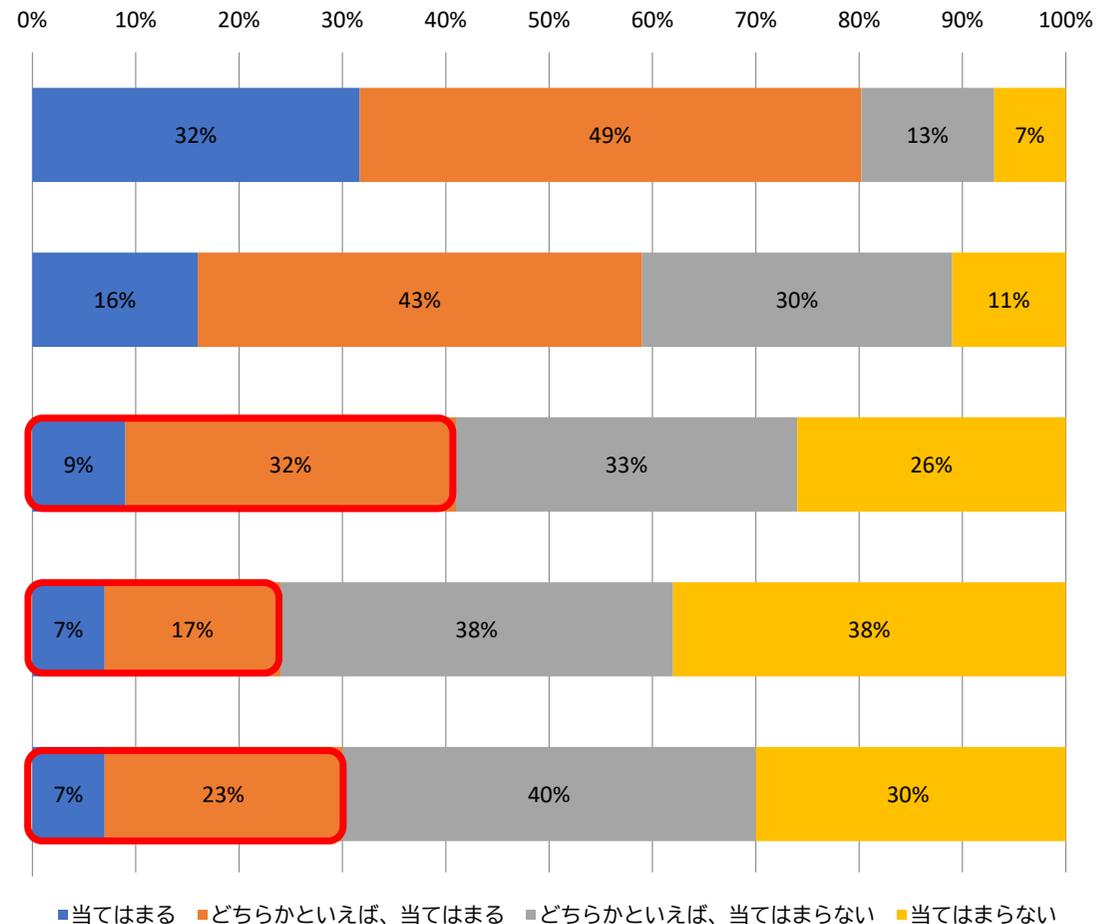


◆ 文部科学省「令和2年度学校における教育の情報化の実態等に関する調査結果（概要）」より

本校の指導者意識調査の結果

(例)

質問3	児童生徒が1人1台端末を用いて、インターネットから必要な情報を収集・選択することができるように指導する。 【集める】
質問5	児童生徒が1人1台端末を用いて、複数のウェブページから目的に応じて情報を見つけ出し、整理することができるように指導する。 【まとめる】
質問8	児童生徒が1人1台端末を用いて、自分の意見をスクリーンなどに投影して発表し、互いの考えを深めたり広めたりすることができるように指導する。 【伝える】
質問7	児童生徒が1人1台端末を用いて、アンケートソフトやチャット機能で、自分の考えや感想をグループもしくは学級全体で共有することができるように指導する。 【共有する】
質問9	児童生徒が1人1台端末を用いて、前の授業や家庭学習で作成したデータを保存・蓄積して、次の授業で活用することができるように指導する。 【保存する】



情報活用能力



言語能力



情報活用能力



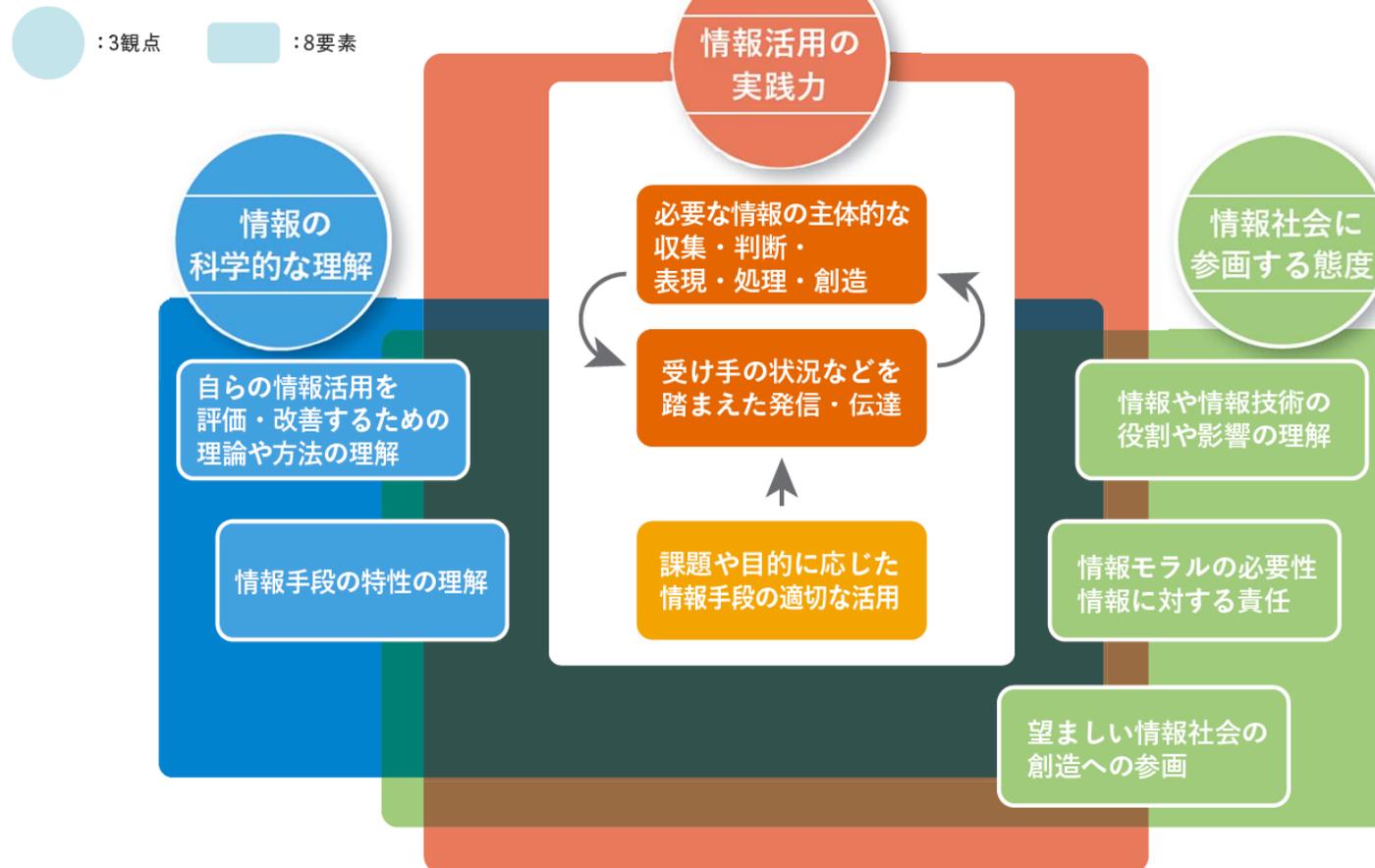
問題発見・
解決能力



学習の基盤となる資質・能力

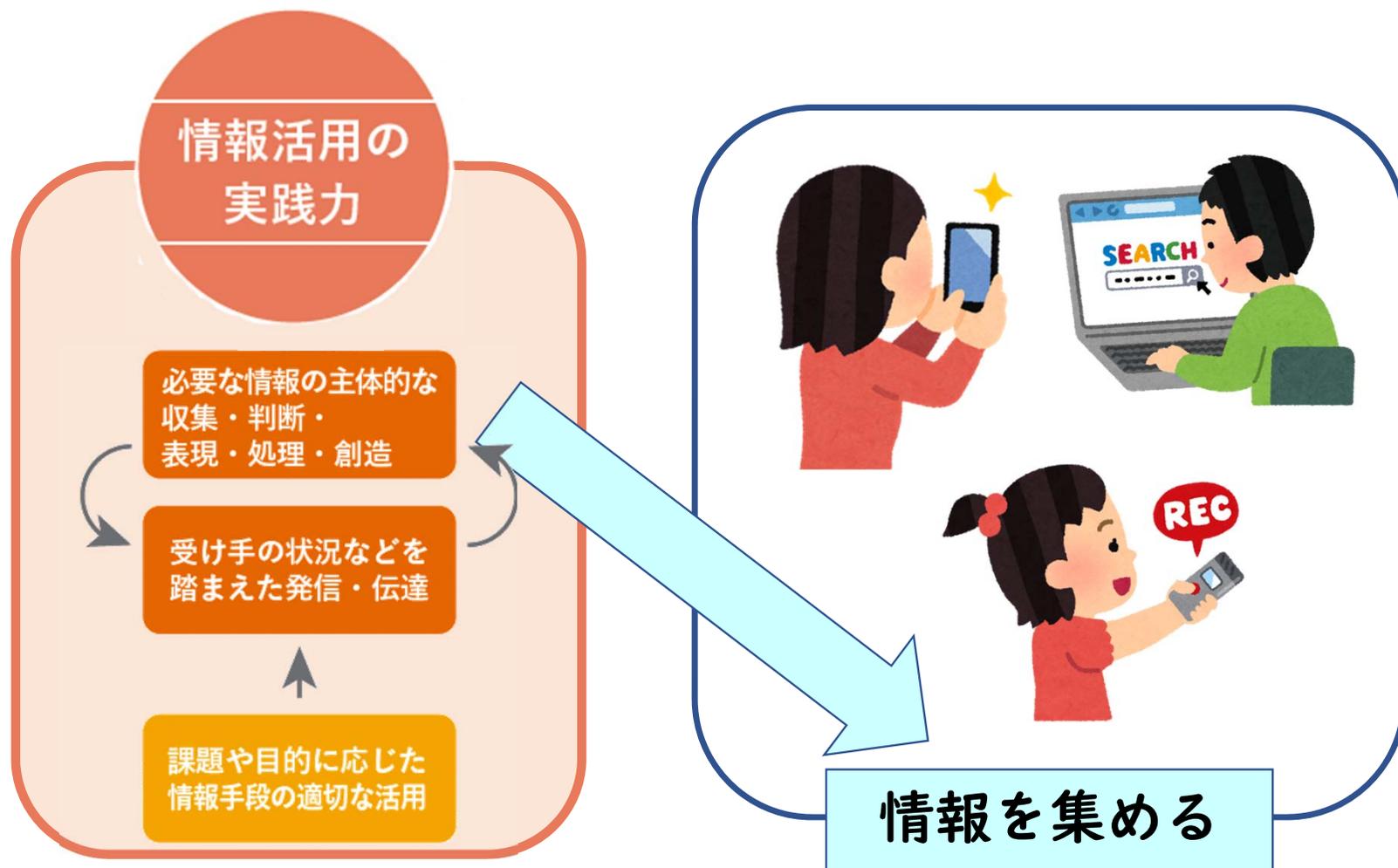
情報活用能力

情報活用能力の3観点8要素



文部科学省「21世紀を生き抜く児童生徒の情報活用能力育成のために」より

情報活用の実践力育成の三つの観点



情報活用の実践力育成の三つの観点

情報活用の
実践力

集める
まとめる
伝える

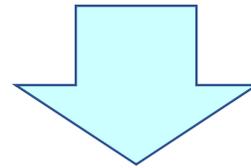


大切にしたい2点

情報活用
能力

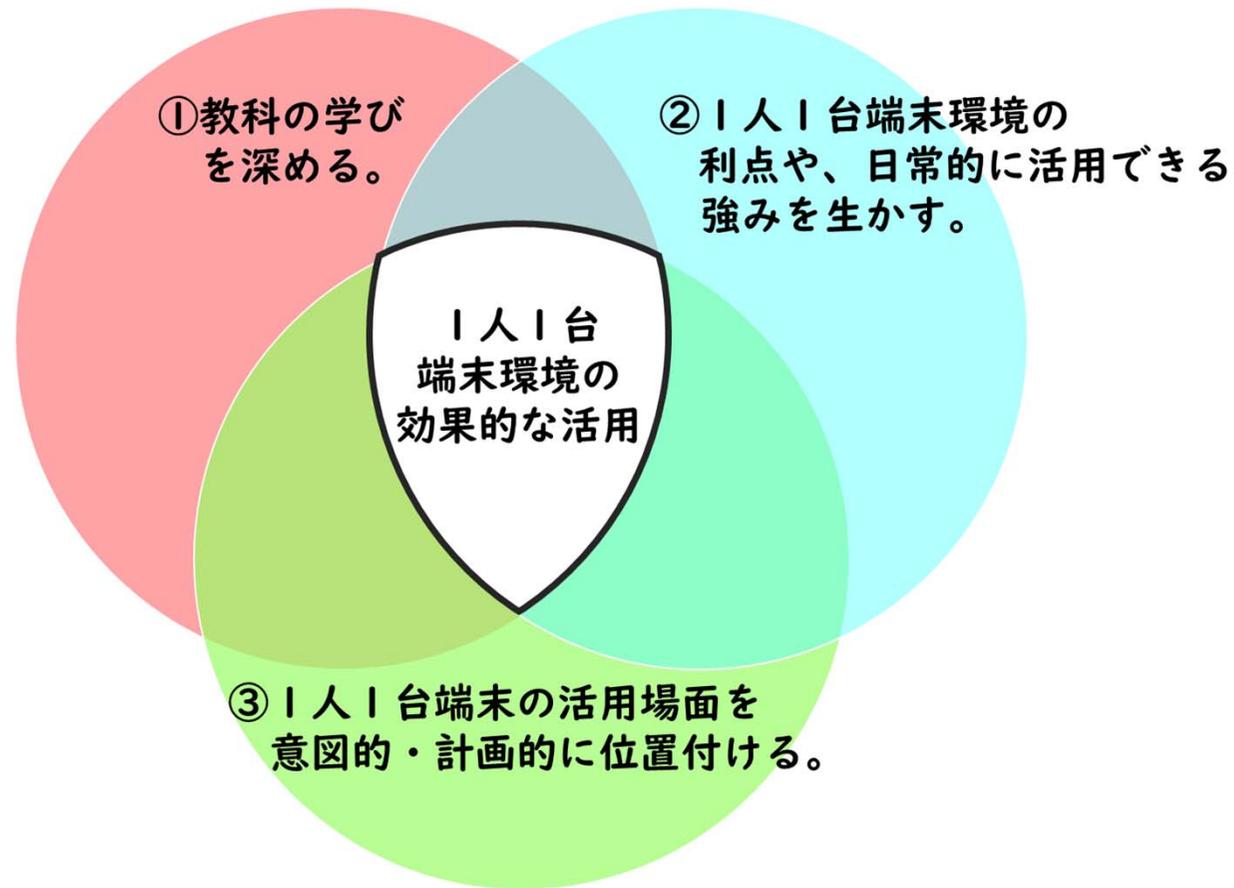


児童生徒の情報活用能力を
育成するために



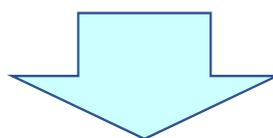
- ① 1人1台端末環境の効果的な活用
場面に焦点を当てた学習活動の充実
- ② 授業づくりのサイクルを軸とした
校内研修の実施

1人1台端末環境の効果的な活用場面に焦点を当てた学習活動とは

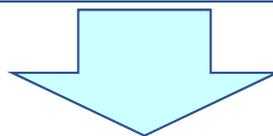




教科横断的な視点から
教育課程の編成を図る



限られた指導者だけでなく、学校の指導者全体が、1人1台端末環境の効果的な活用に焦点を当てた学習活動の充実を図っていく



校内研修の実施

2回の校内研修のねらい

	第1回校内研修	授業実践	第2回校内研修
時期	8月上旬から8月下旬	9月上旬から10月中旬	10月中旬から11月上旬
ねらい	1人1台端末環境の効果的な活用に焦点を当てた学習活動を取り入れた授業を行うことができる。	授業実践から成果と課題を見いだすことができる。	指導者が行った授業づくりについて交流を行い、自身の成果と課題を見だし、今後の実践につなげていくことができる。
内容	研修のねらいを踏まえた授業を構想する。	授業プランシートを活用し授業実践を行う。	指導者による公開授業を行い、研究協議では、授業実践したことを交流することにより共有し、成果と課題をまとめ、次の実践につなげる。